



平成27年1月15日

各 位

会社名 帝人株式会社

代表者名 代表取締役社長執行役員 鈴木 純

(コード番号 3401 東証第一部)

問合せ先 I R担当部長 池田 正宏

(TEL 03-3506-4395)

フィルム事業の国内生産拠点の再編について

当社では、昨年11月5日公表の修正中期計画で示した構造改革の一環として、子会社の帝人デュポンフィルム株式会社において、合併パートナーである米国デュポン社との合意に基づき、以下の通り生産拠点の再編を決定しましたのでお知らせいたします。

1. 国内のポリエステルフィルム生産拠点の集約

帝人デュポンフィルム株式会社では、現在岐阜事業所、宇都宮事業所の2拠点で行っているポリエステルフィルムの生産を宇都宮事業所に集約することとしました。

これまでも、ポリエステルフィルム事業の競争力強化に向けては、茨城事業所の生産休止をはじめとして様々なコストダウン施策を講じてきました。しかしながら、グローバルでの競争環境が一層厳しさを増す中で、更なる拠点集約による生産効率の向上が、将来にわたる収益力の確保に必須であるとの判断から、今回の決定に至ったものです。

2. 岐阜事業所の生産活動停止

岐阜事業所の生産体制については段階的に縮小し、2016年9月末に生産を停止する予定です。岐阜事業所の生産品については、お客様の理解を頂きながら、宇都宮事業所及び海外拠点への生産移管や代替品への切り替え等を行うとともに、外部への生産委託による供給も検討します。また、一部の製品については一定の期間をもって販売を終了する場合があります。なお、同事業所の研究開発機能については今後も維持していきます。

【岐阜事業所の概要】

- ・正式名称 : 帝人デュポンフィルム株式会社 岐阜事業所
- ・所在地 : 岐阜県安八郡安八町南條 1357 番地
- ・事業内容 : ポリエステルフィルムの製造、研究開発
- ・生産能力 : 30,000Ton / 年
- ・操業開始 : 1971年8月
- ・従業員数 : 約340人(内、生産部門約240人)

同事業所で生産に従事する従業員については、定年退職補充、各種プロジェクト組織等への再配置により、最大限吸収していきます。

3. 本決定に伴う損益への影響

同事業所の生産設備に係る減損損失は平成27年3月期の第2四半期決算において計上済みであり、本件決定に伴う当社連結業績への影響は軽微です。また、当施策による収益改善効果は修正中期計画における収益目標値に反映済みです。

以 上